

2024 年西日本地區觀光推廣活動營運宣傳招標案

財團法人台灣觀光協會(以下簡稱本會)受交通部觀光署委託，預定於 2024 年 6 月 27 日至 7 月 2 日至日本九州及關西地區進行觀光推廣活動，針對其宣傳及活動辦理及營運等事宜徵求承辦廠商。

壹、委辦項目：觀光行銷活動營運搭建及宣傳行銷規劃

一、目的：

以交通部觀光署「ビビビビ！台湾！」Slogan 為主軸，透過實體行銷活動宣傳台灣美食、文化、樂活及友善等主題，並配合活動時間，呈現台灣親山、親海的夏季南國島嶼魅力，吸引日本暑期客群。除實體活動外，需於能實際觸及目標客群的平台擴大宣傳，促進來客數極大化。

二、活動概要：

(1) 台灣觀光 Roadshow 實體活動：預計於 6 月 29 日在福岡市區，6 月 30 日於神戶市區舉辦共計兩日之實體活動，內容應包含 2 個(以上)之合適場地提案、活動執行內容、現場營運人力配置、活動平面配置規劃和布置及視覺設計等。

※請廠商提案，形式不限，規格詳見貳、需求說明

※日期為暫定，視本會最終決定時程調整。

(2) 宣傳行銷：配合前述實體推廣活動前後，規劃並辦理對前述實體活動及整體台灣觀光具效益之宣傳行銷方案。

三、預算：

包含活動場地租金、現場營運及搭建、活動整體主視覺設計等執行費用，以及宣傳行銷費用，共計新台幣 320 萬元(含稅)，最後執行經費須再經本會議價後訂定。

貳、需求說明

一、設計：須結合「ビビビビ！台湾！」Slogan 為主軸，設計一款主視覺延伸運用於活動事前宣傳以及現場硬體搭建、輸出等。配合活動時間，呈現台灣親山、親水的夏季南國島嶼魅力，作為貫穿活動規劃及現場輸出設計之主視覺。

LOGO 使用規範請參考：

<https://drive.google.com/drive/folders/1iMutyxAXLeIrRLK4tfjHZByM4RvWlnhQ>

※LOGO 未經同意請勿於其他場合使用。

二、**宣傳行銷**：以增加實體活動來場人次及擴大台灣知名度為目標，於活動前期或後期宣傳。

- (1) 時間：活動前期宣傳應自活動前至少 **3 周前** 配合活動場地開始執行 (不同媒體可依預算規劃不同波段宣傳期程)
- (2) 目標客群：以日本年輕(20-49 歲)客群為主、熟齡客群為輔
- (3) 主題：以「ビビビビ！台湾！」Slogan，主打台灣夏季南國風，擁有親山親水豐富資源的多元形象
- (4) 宣傳規劃：廠商應具體提案 **執行期程、廣告時間、Banner 設計與預計觸及效果**，後續結案報告應包含實際廣告觸及率等成效數據。
- (5) 媒介：SNS 平台、電車或 3D 電視牆、電子看板……等，也可以是跨界合作、快閃活動或網紅推薦等方式，達成吸引旅客來台之目標。

三、**台灣觀光 Roadshow**

於福岡及神戶兩地各辦理 1 場、共計 2 場實體活動。選擇合適地點設計搭建活動場地，會場空間應可彈性運用，避免閒置。實體活動現場之輸出設計應依主視覺進行延伸，營造令民眾願意駐足觀賞、體驗，並於社群媒體擴大宣傳的環境，並規劃互動式體驗活動(如：集章活動換取免費體驗，請廠商自由提案)，吸引民眾走入活動現場各區體驗。

兩場實體活動之時間及需求如下：

1. 地點：

- (1) **福岡地區**可容納 200 人以上的人潮聚集處，首選為**博多車站**周邊半開放戶外空間，廠商須提供兩天備案，以及至少兩款場地提案。
- (2) **神戶地區**可容納 200 人以上，車站周邊或商場等人潮聚集處，建議於半開放的室外，須提供兩天備案，以及至少兩款場地提案。

2. 時間：

(1) 福岡：2024 年 6 月 29(六)或 30(日)，11：00-17：00。

(2) 神戶：2024 年 6 月 29(六)或 30(日)，11：00-17：00。

※活動為兩地各舉辦 1 日，惟舉辦時間將視本會最終決定時程調整之。

3. 空間規劃、硬體搭建及活動內容規劃執行(上述兩處活動場地皆須包含以下項目)：

(1) 舞台區

a. 可供 8 人以上**舞蹈表演團體**演出之舞台(表演由本會提供)，並應包含大型螢幕或 LED 供影像播放，配合舞蹈演出，達到聚眾效果，舞台空間可為活動式，和互動體驗區於不同時段相互運用。

b. 可與前期宣傳聯動，**廠商必須**於活動期間舉辦 1-2 場與網紅或藝人、專家、名人合作之觀光特色講座、互動會或見面會集客，活動形式不拘，請廠商自由提案。

(2) 台灣觀光資訊櫃台

可放置約 10-15 種以上觀光文宣，可供 3-4 人站立之櫃台空間，由工作人員發送台灣觀光資訊。

(3) 業者展區

可供約 20-30 家台灣業者使用的攤位，發送資訊文宣或與日本民眾互動，每人應保留至少 80 公分櫃位面積及簡單儲物空間、插座等基本配備，並規劃簡單座椅供業者休息。

(4) 互動體驗區

a. 本區包含「文化體驗」及「科技體驗」，文化體驗內容由本會提供，廠商應規劃每次可容納 8-12 人、每日至少 3 場次之含桌椅體驗空間，具體空間規劃應視本會提供體驗內容調整。

b. 「科技體驗」請廠商規劃並搭建／租借科技互動遊戲如：鐵路搭乘或自行車騎乘/搭乘(可參考觀光署與 Rouvy 合作體驗：<https://rouvy.com/challenges/taiwan-cycling-paradise-a>).....等虛實整合體驗機台道具，讓民眾感受台灣「科技島」特色。

(5) 販售區：物品販售或美食體驗

廠商應於現場規劃 7 個以上台灣美食體驗及物品販售攤位，並提出預計邀請之品牌或店家名單，吸引民眾駐足體驗。店家遴選及邀請，決標後由雙方共同規劃決定。

(6) 儲物及休息室

儲物空間須可放置 20 組紙箱，存放觀光宣傳文宣、喔熊人偶及贈品等，並有桌椅供人員休息；休息室應可容納 12 人以上表演團體，包含桌椅。

(7) 活動(如：AR 集章、各區指引或介紹)相關輸出物設計及製作。

(8) 製作活動工作手冊

應於本會規定之時間內，提供包含現場設計、布置及人力配置等細節之工作手冊。

4. 專業靜、動態攝影

活動期間須安排專業攝影師拍攝照片，每日至少 60 張，廠商應於當日指定活動結束後，精選並立即提供 10-15 張照片供新聞發稿使用，所有全部照片應於活動結束後一週內完整提供。

動態錄影應側錄現場台灣業者與民眾互動，及民眾進行 DIY 體驗、觀賞表演等畫面，錄影畫面應於本會指定時間內，以 mp4 或 mov 等格式提供原檔供新聞發稿用，另於活動結束後二週內提供 30 至 90 秒之短影片。

短影片範例參考連結：<https://youtu.be/M6YsPCoT0DA>。

5. 現場人力

(1) 活動期間配置現場營運總監至少 1 名，負責調配所有人力，隨時配合解決軟、硬體及器械操作等問題。

(2) 舞台活動日文主持人 1 位(如有必要，可搭配中文 1 位)，報價應包含台本撰寫。

(3) 工作人員至少 4 名，其中至少須 2 位諳中、日文，外籍工作人員

以台灣籍為主。工作人員工作包含：活動秩序維護、環境整潔維持及防疫措施執行、協助台灣業者、互動體驗區引導協助、現場器材搬運、發送台灣觀光宣傳文宣等。

(4) 專業設備操作人員如音控、螢幕操作等，報價應含專業設備操作人員器械及人力。

(5) 現場進、撤場搭建所需人力。

6. 防疫措施規劃

依活動舉辦之際，應配合日本政府最新防疫規範，規劃相關防疫措施，例如：準備酒精、定期消毒……等。

7. 其他可增進本活動效益之提案（由廠商自由發揮提案）

參、投標截止日：2024 年 2 月 22 日 16 時(台灣時間)止

肆、投標方式：

一、本國廠商與外國廠商皆可參加投標，投標廠商均應以中文或日文撰寫企劃書(以日文提案者須一同附上中文內容)。投標時請檢附下列文件：

1. 資格證明文件（若為日本廠商，以下證明得以日文提供）

(1) 公司簡介

(2) 公司登記或設立證明(影本)。

(3) 最近一期營業稅完稅證明文件(影本)。

2. 企劃書 6 份，內容應包含：

(1) 台灣觀光 Roadshow 整體規劃內容說明(約 200 字以內)及活動現場視覺設計。

(2) 宣傳行銷規劃之具體執行方法及期程、合作對象和內容提案。

(3) Roadshow 地點提案、空間配置及現場設計和平面、3D 立體配置圖。

(4) Roadshow 活動內容規劃提案。

(5) Roadshow 及宣傳行銷人力編組、工作進度管理規劃。

(6) Roadshow 活動預計來場人數及活動效益。

3. 報價單：須含「貳、需求說明」之各大項及細項(依廠商提案內容提報，如：人力費用、場地租金、設計費、搭建費、器材租用、網頁製作、與網紅合作費用.....等)，並請以**新台幣**含稅價格報價(單價可以日幣；總價須為新台幣)，並於報價單上加蓋**公司負責人印鑑章**。
4. 以往承辦相關工作／施工之實績。

以上文件請於 2024 年 2 月 22 日台灣時間下午 4 時前以掛號寄達或親送至本會。

- 收件人：葉筑鈞
- 郵寄地址：台灣臺北市忠孝東路 4 段 285 號 8 樓之 1
- 電話：+886-2-2752-2898 分機 40
- E-mail：naomi@tva.org.tw
- 請於信封註記：**投標 2024 年西日本地區觀光推廣活動營運宣傳招標案**

二、因本案為海外標案，本會得視狀況通知廠商親至本會或以視訊方式參加評選會議，符合資格之投標廠商均應派員參加，並以中文說明企劃內容，以日文說明者應請翻譯協助，在規定時間內完成簡報，投標廠商不得拒絕（評選日期另訂）。

伍、評選標準：

本案為專業性勞務採購。評委將依照以下項目及比例於評選會上進行評比：

- 宣傳規劃(40%)
- 台灣觀光 Roadshow 規劃(40%)
- 過往實績(10%)
- 經費編列合理性(10%)

陸、決標日期：另訂(不公告)。

柒、其他：

- 一、全系列活動結束後 2 週內須繳交含效益結果之結案報告書乙份，結案報告書以日文撰寫亦可，指定格式將由本會提供。

- 二、活動結束後 1 周內應繳交所有活動現場拍攝之照片，2 週內提供剪輯影片電子檔。
- 三、得標後規劃內容須配合本會進行修改至定稿，廠商須具備活動現場調整輸出之能力。
- 四、廠商資格證明文件，企劃書逾期送達者，取消參選資格，不符本須知所訂參選資格或所得不合須知規定者，取消參選資格。
- 五、參選廠商所寄（送）達之投標文件，除另有規定外，不得要求更換或補充任何資料，本會審查廠商投標文件時，發現其內容不明確、不一致或明顯打字或書寫錯誤情形者，得通知廠商提出說明，以確認其正確之內容。如係明顯打字或書寫錯誤且與標價無關者，得允許廠商更正。入選與不入選之企劃書等，本會均得就已開標部分，保留一份或僅保留影本，並不予退還。
- 六、本會不負擔企劃書撰寫及提送等一切費用。

捌、特殊情況：

- 一、廠商執行本活動相關經費，應於事前告知本會，取得本會同意後，始得進行後續作業；反之，未經本會同意之相關作業支出，本會得拒絕支付，衍生之損失概由廠商自行負責。
 - 二、如因天災、事變(如疫情)等不可抗力或不可歸責於本會與廠商等事由，致活動無法如期舉辦時，本會得依舉辦單位之通知展延履約期程，廠商應予配合，如無法配合，本會得逕行解除契約，不負任何賠償責任。活動如取消舉辦，廠商於接獲本會通知後，應儘速提供各項支出之明細(含截點、比例)並檢據送本會，經本會認可後支付相關費用。
 - 三、本會如因故未能取得本案之委託時，本會應立即通知廠商，並保有解除契約之權利，不負任何賠償責任。
- 玖、得標廠商應於議價後起 15 日內與本會簽訂契約，逾期未簽訂者，視同放棄資格，1 年內不得參與本會委託業務之甄選。但因其它非可歸責於該廠商之事由，經本會另訂適當期限，而於期限內完成簽約者，不在此限。

壹拾、 本案招標業務內容之查詢，請洽張恩維先生，電話 +886-2752-2898 分機
51。Email：allench@tva.org.tw

2024年西日本地区観光プロモーションイベント運営及び宣伝入札公告

財団法人台湾観光協会(以下、本協会)は、台湾観光庁より委託を受け、2024年6月27日～7月2日まで、九州及び関西エリアにて台湾観光プロモーションイベントを実施する運びとなり、イベントの広報・業務・運営などの請負い企業を募集します。

売、委託項目：観光マーケティング・イベント運営及び広報マーケティング計画

一、目的：

台湾観光庁の「ビビビビ！台湾！」をスローガンに、台湾の食・文化・ロハス・親しみやすさをアピールし、イベント開催の時期に合わせ、台湾の山や海に親しむ南国の島の魅力を伝え、日本の旅行者が夏に台湾へ旅行するよう誘致する。リアルイベントに加え、実際にターゲットにリーチできるプラットフォームでプロモーションを展開することで、来場者数を最大化する。

二、イベント概要：

1. 台湾観光 Roadshow リアルイベント：6月29日に福岡で、6月30日に神戸で計2日間のリアルイベントを実施し、適切な会場案を2件以上、イベント実施内容、現場運営における人員配置、イベントのレイアウトプラン、ビジュアルデザインを含む。

※提案は、形式は問わず、詳細は「式、必要条件の説明」を参照。

※上記は仮の日程であり、本会の最終決定に沿って調整する。

2. プロモーション・マーケティング：前述のオフラインのプロモーションイベントと連動し、同じく前述のリアルイベントや台湾観光全体に有益なマーケティングプランを計画・実施する。

三、予算：

会場レンタル料、現場設営/運営費、イベント会場全体のメインビジュアルデザイン費などの実施費用及びマーケティング・プロモーション

費を含む総額 320 万新台湾ドル (税込) となっており、最終的な実行にかかった費用は本協会の会議後に決定する。

式、ニーズ説明

一、デザイン:「ビビビビ!台湾!」のロゴを軸とし、台湾の山や海に親しむ南国の島の魅力を伝えるようなキービジュアルをデザインすること。キービジュアルをイベント前のプロモーション、現地のハードウェアの構築、出力等で展開する。

ロゴの使用規定は以下を参照。

<https://drive.google.com/drive/folders/1iMutyxAXLeIrRLK4tfjHZByM4RvWlnhQ>

※ロゴの無断使用は禁止。

二、プロモーション・マーケティング:リアルイベントへの来場者数を増やし、台湾の知名度を拡大することを目的に、イベントの前後でプロモーションを実施。

- (1) 時期:開催の **3 週間前**までにイベント会場に合わせて開始するものとする。(各メディアの予算に基づき各々の宣伝スケジュールを計画)
- (2) ターゲット:日本の若者層(20~49 歳)をメインターゲット、シニア層をサブターゲットとすること。
- (3) テーマ:「ビビビビ!台湾!」をスローガンに、台湾の南国の島の魅力や、山や海など豊かな自然資源を有する多様なイメージを打ち出すこと。
- (4) プロモーションプラン:入札参加者は、具体的な 実行スケジュール、広告時間、バナーのデザイン、予測されるリーチと効果を提供し、イベント後のレポートには、実際の広告リーチ率やその他の効果のデータを含めること。
- (5) メディア媒体:SNS、電車または 3D ビデオウォール、デジタルサイネージ等です。他業界との連携、フラッシュモブ、イン

フルエンサーによる宣伝等、台湾への観光誘致に役に立つものも可能。

三、台湾観光 Roadshow

福岡及び神戸にてそれぞれ1日、計2日間のリアルイベントを実施する。事業者は適切な会場を提案し、イベント会場の設計・設営を行うものとする。会場は柔軟な運用が可能な場所が良い。会場の無駄使いを避けること。キービジュアルの延長で出力物を作成しイベント会場を装飾する。人々が足を止めて鑑賞・体験できるイベント企画を創り上げ、またSNSを使って宣伝の効果を高める。そのうえ、人々がイベント会場の各体験エリアに入りたくなるようなインタラクティブな体験イベントを企画するものとする。(例：スタンプラリー参加で無料体験等、入札参加者が自由に提案)

1. 場所：

- (1) 福岡市で200人以上収容できる人通りの多い場所で(博多駅周辺がよし)、できれば半野外空間、雨天対応あり、最低2箇所を提案すること。
- (2) 神戸市で200人以上収容できる人通りの多い場所で(駅周辺やモールなど)、できれば半野外空間、雨天対応あり、最低2箇所を提案すること。

2. 日時：

- (1) 福岡：2024年6月29日(土)か30日(日)、11:00-17:00。
 - (2) 神戸：2024年6月29日(土)か30日(日)、11:00-17:00。
- ※2箇所それぞれ一日のイベントを実施するが、実際の開催時間は最終決定に沿って調整する。

3. 空間計画・ハードウェアの設営及び実施内容計画(二か所も以下の必須項目を含むこと)：

(1) ステージエリア

- a. 8名以上のダンスグループのパフォーマンス(本協会が提供)

が可能なステージで、ダンスパフォーマンスと連動し集客効果を出すため、映像を流せる大型スクリーンまたは LED が備わること。また、ステージは、時間帯によってインタラクティブなイベント空間として使用できること。

- b. 事前のプロモーションと連動して、開催期間中に少なくとも 1-2 回、インフルエンサーまたはタレント・専門家・著名人との連携による観光セミナーや交流会、プロモーションイベントを開催できる。イベント形式を問わず、企業が自由に提案すること。

(2) 台湾観光インフォメーションカウンター

約 10-15 種類以上のパンフレットが設置でき、3~4 人で使用できるカウンターと収納スペースを提供可能で、スタッフが台湾観光インフォメーションを配布すること。

(3) 出展者エリア

パンフレットの配布及び日本人来場者との交流ができるよう、台湾の出展者約 20-30 社にブースを提供。1 人につき少なくとも 80cm のカウンタースペース、簡易収納スペース、コンセントなどの基本的な設備を確保し、スタッフが休憩できる折りたたみ椅子を設置するものとする。

(4) インタラクティブ体験エリア

- a. このエリアは「文化体験」と「テクノロジー体験」があり、文化体験の内容は本協会が提供し、企業は 1 日少なくとも 3 回の開催、毎回 8~12 名を収容可能な椅子と机を含む体験スペースを企画する必要がある。具体的な空間プランニングは、本協会が提供する体験内容に応じて調整するものとする。
- b. 「テクノロジー体験」では企業がテクノロジーを活用したインタラクティブゲームを企画並びに設営・レンタルする

こと。例：台湾鉄道の旅の風景やサイクリング体験(台湾観光庁が Rouvy とのコラボ <https://rouvy.com/challenges/taiwan-cycling-paradise-a>)、または AR タピオカミルクティー等のバーチャルとリアルを融合した体験型機械により、来場者に「テクノロジーアイランド」である台湾の特色を感じてもらう。

(5) 販売エリア：物品販売または美食体験

7 種以上の台湾美食体験及び物品販売ブースを企画し、来場者が足を止めて体験できるよう、招待するブランドや店舗のリストを提案するものとする。店舗の選出・招聘は、落札後に双方で決定する。

(6) 収納及び休憩室

収納スペースには、段ボール 20 箱、観光パンフレット、台湾観光庁のマスコットの着ぐるみ、景品などを収納できること。休憩室は 8 人以上収容でき、スタッフが休憩できるテーブル・椅子・物置があること。

(7) イベントの印刷物(例：AR スタンプラリー、各エリアガイドまたは紹介)のデザインと制作。

(8) イベントマニュアルの作成

本協会の規定期間内に、会場の設計、設営、スタッフの配置などの詳細が記載されたマニュアルを提供すること。

4. プロカメラマンによる画像・動画撮影

イベント期間中、プロのカメラマンを手配し、1 日あたり最低 60 枚の写真を撮影し、当日指定されたイベント終了後、即時プレスリリース用に 10~15 枚の写真を選択・提供し、イベント終了後 1 週間以内に全ての画像を提供すること。動画は、台湾業者が来

場者との交流、DIY 体験・パフォーマンスの鑑賞などの様子をメインに撮影すること。本協会の指定時間に従ってプレスリリース用のデータを mp4 または mov 等の形式で提供すること。また、イベント終了後 2 週間以内に 30～90 秒のショートムービーを提供すること。

動画参考サイト：<https://youtu.be/M6YsPCoT0DA>

5. 現場スタッフ

- (1) イベント期間中、現場運営責任者を最低 1 名配置し、スタッフの配置や、ソフト・ハードウェア、機械操作の問題解決を指揮すること。
- (2) ステージイベントの日本人司会者 1 名（必要であれば中国語のできる司会者 1 名を配置）、見積には台本作成費も含むこと。
- (3) スタッフは 4 名以上とし、少なくともうち 2 名は日本語と中国語に長け、外国人スタッフは台湾人を優先的に雇用すること。スタッフの業務は、イベントの秩序の維持、防疫対策の実施、台湾企業のサポート、インタラクティブ体験エリアでの案内やサポート、DIY の通訳、会場の備品運び、台湾観光 PR パンフレットの配布等とする。
- (4) 音響、スクリーン操作などの専門的なオペレーターについては、専門設備のオペレーター、機材の費用が含まれた見積書を提出すること。
- (5) 現場の設置、撤収に必要な人員。

6. 防疫対策

イベント開催に際し、日本政府の最新の防疫規定に従って、アルコールの準備や定期的な消毒などの措置を取ること。

7. その他、本イベントの効果をより高める提案（自由に提案）。

参、入札締切日：2024 年 2 月 22 日(火)16 時(台湾時間)まで。

四、入札参加方法：

一、入札には、台湾企業・外国企業いずれも参加でき、入札参加企業は中国語または日本語で提案書を作成し、(日本語の提案書には中国語版を添付すること)入札時には以下の資料を添付すること。

1. 資格を証明する書類(日本企業の場合は、以下の書類を日本語で提出)

- (1) 会社概要
- (2) 会社登記または設立を証明する書類(コピー)。
- (3) 直近の納税証明(コピー)。

2. 企画書6部、内容は以下を参照

- (1) Roadshow 全体の企画内容の説明(200字以内)及びイベント会場のビジュアルデザイン。
- (2) 宣伝マーケティング企画の具体的な実施方法とスケジュール、提携先と内容の提案。
- (3) Roadshow 場所の提案、空間の配置、会場のデザインの平面図と3D立体配置図(パース図)。
- (4) Roadshow イベント内容の提案。
- (5) 人員の編成、作業の進捗管理の計画。
- (6) Roadshow イベントの予想来場数及効果。

3. 見積書:「式、ニーズ説明」の主な項目と詳細(企業の提案内容に応じて、スタッフ費用、場所代、デザイン費、工事費、機材レンタル代、ウェブサイト制作費、インフルエンサー要請費など)を記載し、税込の**新台湾ドル**で見積金額を出し(単価は日本円でも可、合計金額は新台湾ドルで表記)、会社責任者印を押印すること。

4. 関連業務の請負・施工の実績。

上記の書類を 2024 年 2 月 22 日午後 4 時(台湾時間)前までに郵便書留または手持ちで本協会までお届けください。

- 受取人：葉筑鈞
- 住所：台湾台北市忠孝東路 4 段 285 号 8F 之 1
- 電話：+886-2-2752-2898 内線 40
- E-mail：naomi@tva.org.tw
- 封筒に「**投標 2024 年西日本地區觀光推廣活動營運宣傳招標案**」と記入してすること。

二、本案件は海外入札案件であるため、状況に応じて企業に直接面会または、ビデオによる評価会議への参加を依頼する場合がある。入札資格を有する企業は、参加する代表者を派遣し、中国語で企画内容を説明すること。日本語で説明する場合は通訳者に協力してもらい、規定の時間内にプレゼンを完了すること。また、入札企業はこれを拒否することはできないこととする。(評価日は別途決定)

伍、選定基準：

本案件は専門性労務調達であり、審査会にて、審査員は以下の項目及び割合で評価し選定する。

- プロモーション企画(40%)
- Roadshow 企画(40%)
- 過去の実績(10%)
- 予算計画の合理性(10%)

六、落札日：別途決定(非公開)。

七、その他：

一、全てのイベント終了後、2 週間以内に活動の成果を記載した報告書 1 部を提出し、最終報告書は日本語でも可とし、様式は本協会が提供する。

二、イベント終了後、1 週間以内にイベント会場で撮影した全ての写真を

提供し、2週間以内に編集済みの動画ファイルを提供すること。

三、落札後、本協会の意向に従って企画内容を最終版に修正すること。企業はイベント会場でのアウトプットを調整する能力を備えていなければならない。

四、企業の資格証明書類及び企画書を期日を過ぎて提出した場合は、参加資格が取り消しとなり、本件に参加する資格または規定に符合しない者も参加資格の取り消しとなる。

五、参加者から受け取った（送付された）入札書類は、別途規定がある場合を除き、差し替えや追加は行わないものとし、本協会が入札書類を精査した際、内容が不明確、矛盾、明かな入力/手書きミスが認められた場合、正しい内容の確認のため、企業に説明を求める場合がある。また、価格に関係のない明かな誤植や入力ミスの場合、訂正が可能となる場合があり、入選・落選した企画書の両方について、本協会は原本1部または写しを保管し、返却しないものとする。

六、提案書の作成及び提出に係る費用は、本協会は一切負担しないものとする。

八、特殊な状況：

一、企業は、本イベント実施に係る経費について事前に本協会に連絡し、本協会の同意を得た上でその後の作業を行うこととし、反対に本協会の同意なしに発生した費用の支払いを本協会は拒否することができ、それに起因する損失については、企業が責任を負うものとする。

二、天災、事変（疫病など）等不可抗力または本協会と企業の責めに帰すべからざる事由により、イベントが予定通りに開催できない場合、本協会は主催者の通知に従い、契約履行期間を延長することができ、企業はこれに協力すること。これに従わない場合、本協会は賠償責任を負うことなく、直接契約を解除することができることとする。イベントが中止となった場合、企業が本協会からの通知受領後、迅速に各項

目の支出経費の内訳（締切、割合など）と領収書の写しを本協会に送付し、本協会の承認後に当該経費を支払うものとする。

三、万が一本協会が本案を実行できなくなる場合、直ちに落札された企業に知らせ、契約会場の権利を有し、賠償責任を負わないものとする。

九、落札された企業は、15日以内に本協会と契約書に署名し、有効期限内に署名しなければ、資格を放棄したものとみなし、1年間本協会の委託業務入札への参加はできないものとする。ただし、企業の責めに帰すべからざる事由により、本協会が別途適切な期間を定め、期限内に契約を完成させた場合、この限りではない。

壱拾、本入札案件に関するお問い合わせは下記まで。

窓口：張恩維 電話 +886-2752-2898 内線 51。Email：allench@tva.org.tw